

バギーfanロングプラス

取扱説明書 / 保証書

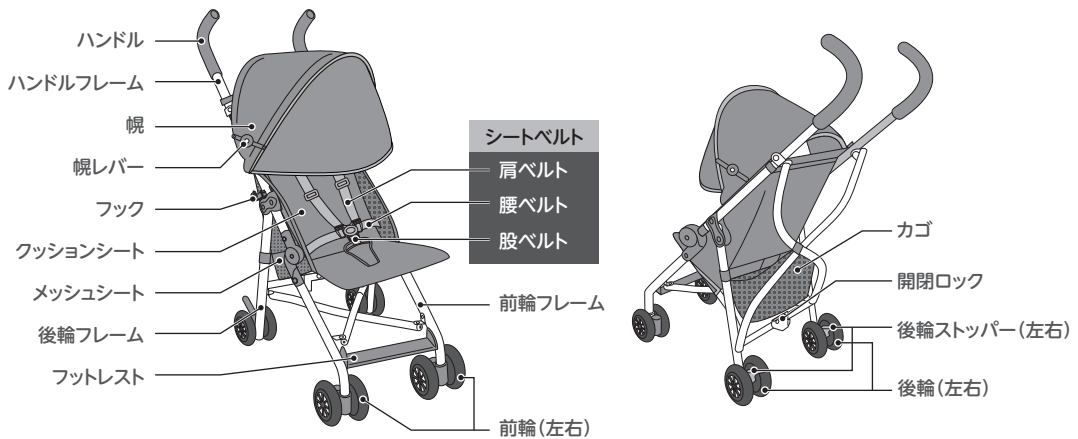
このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。

- ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。
- 本書に記載されている以外の方法で使用しないでください。製品の機能が発揮できないだけでなく大変危険です。

ご使用前に



- この製品は、一般家庭でお子さまを乗せ、外気浴、買い物などに使用するための1人のリベーカーです。
- 対象月齢：生後7ヶ月～36ヶ月までで、体重15kg 以内(お子様の発育により個人差があります)
- 使用状態：座った状態で使用(リクライニングしません)
- 望ましい連続使用時間：1時間以内(お子さまが疲れない範囲)



各部の名称



安全にご使用いただくために

- 製品を使用するうえでご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよびご使用者様が重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、お子さまおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。
- お守りいただく内容の種類を右の表示で区分し説明しています。

表示	表示の内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の可能性がります。

	警告 / 注意をうながす内容があることを告げるものです。
	禁止行為であることを告げるものです。



警告

取り扱いを誤ると重大な事故につながるおそれがあります。

お子さまが落ちるおそれがあります。

- すべてのシートベルトを必ず締めてください。肩・腰バックルを股バックルに「カチッ」と音がするまで挿入した後、ベルトを強く引っ張り、確実に取り付けられていることを確認してください。肩ベルトは、お子さまの体形に合わせて調整してください。長すぎると首に巻き付く危険があります。



- お子さまをベビーカーの中で立たせないでください。お子さまは思わぬ動作をしますので、シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。目を離さず、十分注意してご使用ください。



ベビーカーが転倒してお子さまが落ちたり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

- ベビーカーに同時に2人以上のお子さまを乗せたり、お子さまをシート以外の所に乗せないでください。また、お子さまを乗せることを目的としたボードなどは取り付けしないでください。



- お子さまを乗せているとき、カゴ以外のところに荷物をのせたり、つるしたりしないでください。特にハンドルにつるすと不安定になり、ベビーカーが転倒するおそれがあります。



- ご使用中にハンドルによりかかったり、荷物をつるすなどハンドルへの過度の荷重はかけないでください。また、ベビーカーに大人が腰かけたり、過度の荷重をかけると破損、故障の原因になります。



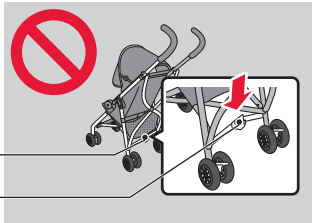
- お子さまが乗り降りする際は、ベビーカーが不安定になり転倒するおそれがありますのでしっかりと支えてください。



お子さまが落ちたりベビーカーが折りたたまれるおそれがあります。

- 開閉ロックが確実にかかっていること（ベビーカーが完全に開いた状態であるか）を確認してからご使用ください。

開閉ロック
止め金具が水平になっていない



- 階段、エスカレーター、大きな段差のあるところ、砂場、砂浜、河原、ぬかみなどの悪路では使用しないでください。



- お子さまを乗せたまま、ベビーカーを持ち上げないでください。手がすべったり、バランスを崩したりして、転倒するおそれがあります。



- 破損や異常が発生した場合は使用を中止し、当社までご連絡ください。



ベビーカーが動き出したり転倒するおそれがあります。

- 後輪ストッパーを過信しないでください。後輪ストッパーをかけていても、動き出したり転倒するおそれがあります。



- ベビーカーは空車であっても、坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。

- お子さまを乗せたまま、ベビーカーから離れないでください。



指をはさむなど思わぬケガをするおそれがあります。

- ベビーカーの開閉操作時には、他人や小さいお子さまを近づけずに行ってください。指をはさんだりするおそれがあります。
- 幌をひらいたり折りたたんだりするときには、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。



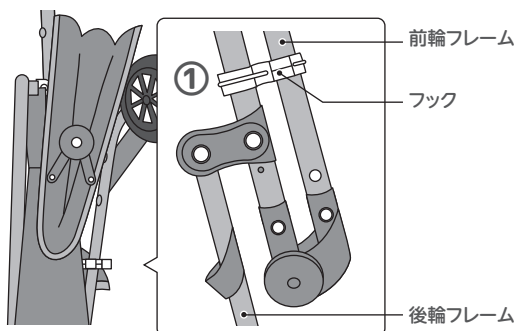
注意

取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

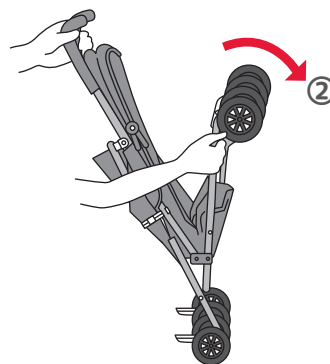
- お子さまを乗せる以外の目的で使用しないでください。目的以外の使用では破損などのおそれがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながります。
- お子さまを乗せたとき、シートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を締め、ベルトにゆるみがないことを確認してください。お子さまが抜け出したり、落下するおそれがあります。おすわりができないお子さまは、本製品を使用することができません。
- ベビーカーに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
- ベビーカーを押すときは走らないでください。走るとキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事故につながるおそれがあります。
- 出荷時に取り付けられている部品、および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- フットレストの上に乗ったり、過度の荷重をかけないでください。破損するおそれがあります。
- カゴには5kg以上の荷物を入れないでください。破損の原因となります。
- 段差を乗り越える場合は、前輪を浮かせて段差を乗り越えてください。段差を無理に乗り越えようとすると、前輪に衝撃が加わり、破損・故障の原因となります。
- 踏切を渡るときは、線路の溝に車輪を取られたり、はさまないように、溝の部分は前輪を浮かせて進んでください。
- 雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい路面では使用しないでください。ベビーカーだけでなくご使用者も転倒するおそれがあります。
- 風の強いときには使用しないでください。勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。
- 雷のときは使用しないでください。
- 夏季の晴天日中などは、路面の影響によりベビーカー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- 火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカー本体の上に荷物などを重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ご使用前に、ネジやナットなどにゆるみがないか確認してください。ゆるみやきしみがある場合は使用を中止し、必ず当社へご連絡ください。部品に異常なゆるみやきしみがあつたり、部品の欠落、車輪の回転が円滑でない場合は、重大な事故につながるおそれがあります。
- 長時間の使用禁止
長時間連続してのご使用は、お子さまの負担となります。ご使用は1時間以内で休憩をとるなどしてください。
- バスの中では使用しないでください。
本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 電車中での使用について
本製品は、電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使用ください。

ベビーカーの開き方

① フックをはずします。



② 前輪フレームをゆっくりと、押し広げます。



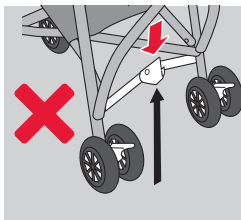
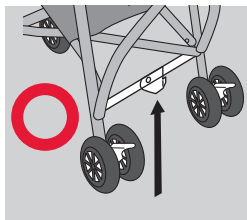
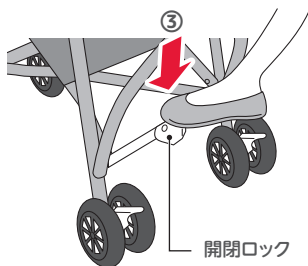
警告

ベビーカーの開閉操作は、他の人にさわらせたり、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。

警告

開閉操作時は、指はさみに十分注意してください。

③ ゆっくりとベビーカーを開き、開閉ロックが「カチッ」と音がして確実に引っかかるまで、足で押さえます。



止め金具が水平になっていない

警告

- 開閉ロックを手で操作しないでください。指はさみのおそれがあります。
- ご使用の際には、開閉ロックが必ず掛かっていることを確認してからご使用ください。

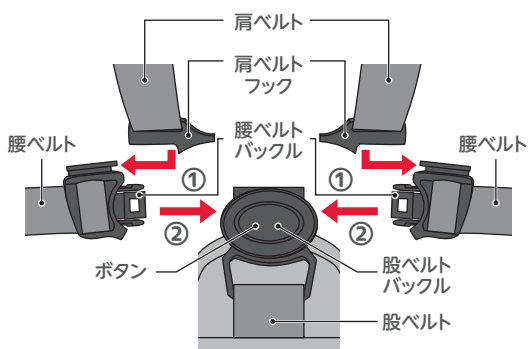
シートベルトの使い方



- 必ずシートベルト(肩ベルト・腰ベルト・股ベルト)を締めて使用してください。
- お子さまが抜け出さないように、シートベルトを適切な長さに調節してご使用ください。

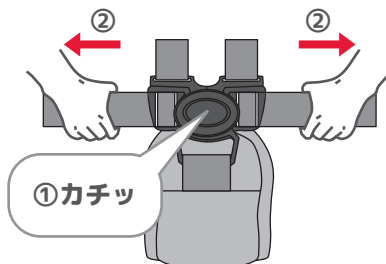
シートベルトを締めるとき

- ① 肩ベルトフックを腰ベルトバックルに左右それぞれ引っかけます。
- ② 腰ベルトバックルを股ベルトバックルに左右それぞれ差し込みます。



警告

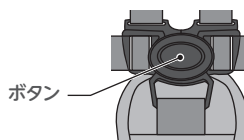
- ①「カチッ」と音がするまで差込み、②左右に引っ張り、確実にロックされていることを確認してください。



- シートベルトを締める際、お子さまの指や手などはさまれないよう注意してください。

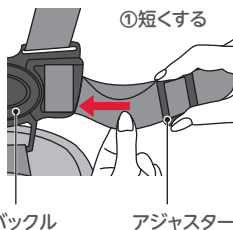
シートベルトをはずすとき

股ベルトバックルのボタンを押します。

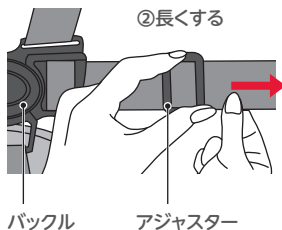


シートベルトの長さ調節

- ① ベルトを締める(短くする)には、アジャスターを持ち、ベルトをバックル側に引っ張り、お子さまにあうように長さを調節します。



- ② ベルトをゆるめる(長くする)には、アジャスターを持ち、ベルトをバックルの反対側に引っ張り、お子さまにあうように長さを調節します。



※ 股ベルトは長さ調節できません。

警告

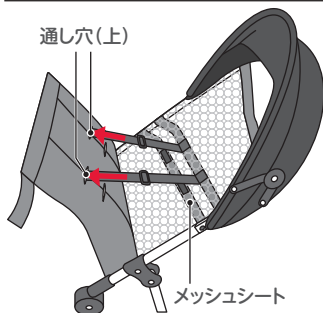
シートベルトを確実に締めるため、お子さまの体形にあわせ、肩ベルトの高さを調節してください。お子さまが抜け出したり、落下したりするおそれがあります。

肩ベルトの高さ調節

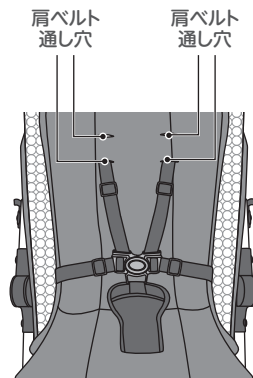
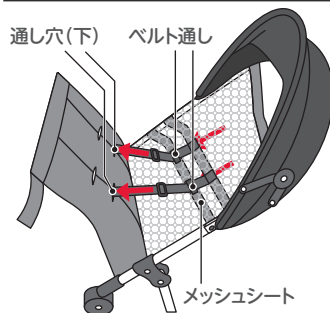


シートベルトを確実に締めるため、お子さまの体形にあわせ、肩ベルトの高さを調節してください。
お子さまが抜け出したり、落下したりするおそれがあります。

- ①肩ベルトを通し穴(上)から出す場合
肩ベルトをメッシュシートからそのまま
シートの通し穴(上)に通します。



- ②肩ベルトを通し穴(下)から出す場合
肩ベルトをメッシュシートのベルト通しに
上から通しシートの通し穴(下)に通します。



後輪ストッパーの使い方

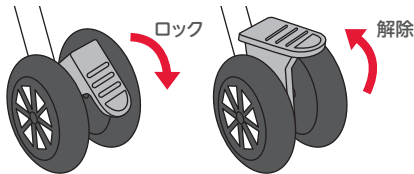
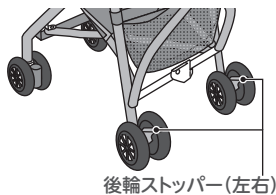


- ストッパーを過信しないでください。ストッパーは構造上、いかなる状態でもベビーカーを静止させることができるものではありません。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒するおそれがあります。
- ストッパーは左右ともかけてください。ベビーカーが動き出したり、転倒するおそれがあります。
- お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。



空車であっても、ベビーカーから離れるときは必ず左右ともストッパーのロックをかけてください。
ストッパーのロックが不完全ですと動き出すことがあります。

左右の後輪ストッパーをそれぞれ下げてロックします。
解除するときは、後輪ストッパーを上げます。



後輪ストッパーを手で操作しないでください。ケガをするおそれがあります。

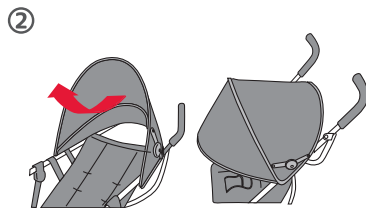


つま先が露出した履物で操作する場合、ケガに注意してください。

幌の使い方

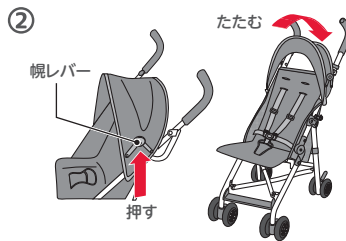
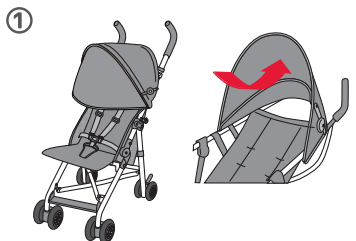
使用するとき

- ①幌を前に開き、左右の幌レバーを上から押し広げます。
- ②幌内側の日除けを広げて、大きく使用することもできます。



収納するとき

- ①日除け部分を幌内側に収納します。
- ②幌レバーを下から押して、折り曲げます。幌を後方にまとめます。

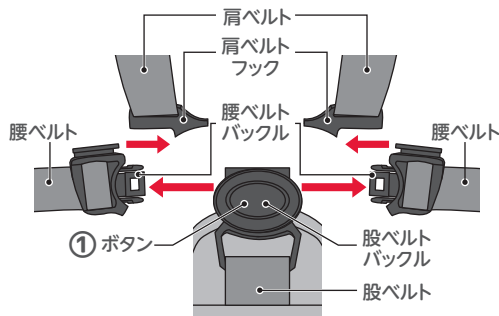


クッションシートのはずし方、取り付け方

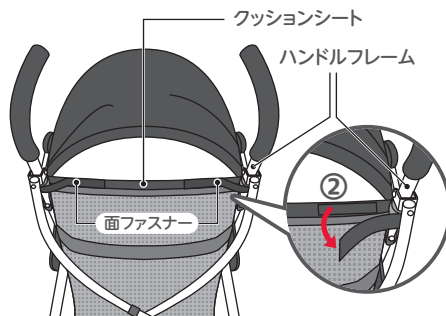
本ベビーカーはクッションシートを取りはずし、メッシュシートのみでもご使用いただけます。

はずし方

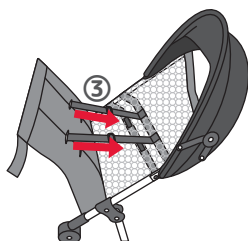
- ① 股ベルトバックルのボタンを押し、腰ベルト、肩ベルトをはずします。



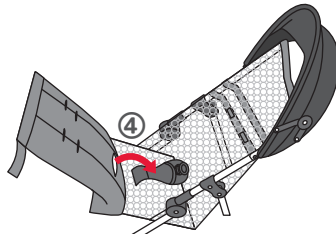
- ② ハンドルフレームに巻いているクッションシートの面ファスナーを左右ははずします。



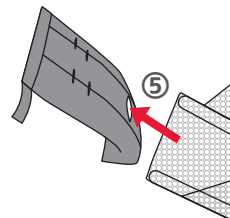
- ③ クッションシートを背部から離し、肩ベルトを通し穴から出します。



- ④ クッションシートを座部から離し、股ベルトを通し穴から出します。



- ⑤ 座面裏側の面ファスナーをはずし、クッションシートを前側に引き抜くように座部からはずします。



取り付け方



クッションシートの通し穴にベルトを通し、面ファスナーをハンドルフレームに確実に取り付けてください。取り付けが不完全ですと、クッションシートがずれて、ケガや破れ等の原因になります。

はずし方の逆の手順で、クッションシートを取り付けてください。

ベビーカーの折りたたみ方



ベビーカーを折りたたむときは、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。



- 何かに引っかかっていたり、はさま込まれている感じが合った場合には、一度開いて原因を確認してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。
- 折りたたむ前に、カゴに何も入っていないことを確認してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因となります。
- 折りたたむ前に、幌が完全にたたまれたハンドルの位置にまとめられていることを確認してください。幌の変形や破損の原因となります。

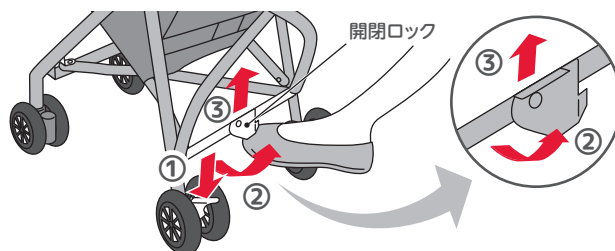
- ① 左右の後輪ストッパーをロックします。
- ② 止め金具を手前へ引きながら
- ③ 上方へ押し上げてロックを解除します。



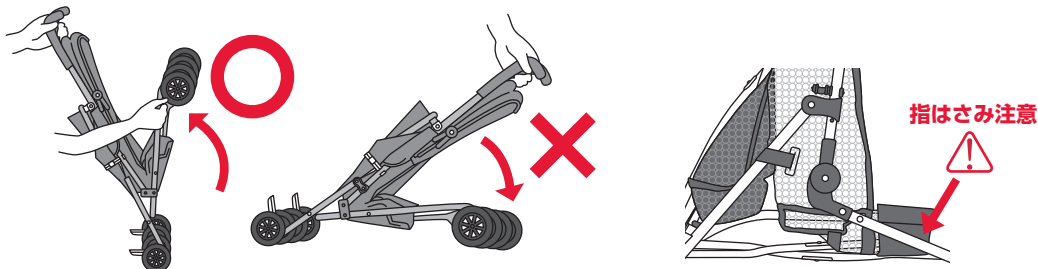
開閉ロックを手で操作しないでください。指はさみのおそれがあります。



つま先が露出した履物で操作する場合、ケガに注意してください。



- ④片方の手でハンドルを持ち、反対の手で前輪フレームを持上げます。



注意

- ベビーカーが不意に折りたたまれようとするので、ハンドルをしっかり持って操作してください。
- ハンドルを下げるようにして折りたたまないでください。
- 倒して折りたたむとお子さまなどが近くにいる場合は指はさみの危険があります。必ずベビーカーを立てた状態で折りたたんでください。

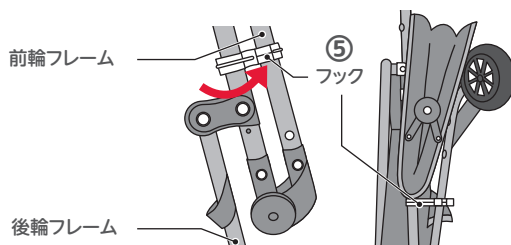
警告

折りたたみ時の指はさみには、十分注意してください。

- ⑤フックを前輪フレームに、カチッと音がするまで確実に引っかけてください。

警告

フックが確実にかかっていることを確認してください。ベビーカーが急に開きケガをしたり、ものを壊したりするおそれがあります。



日常のお手入れ

クッションシートの洗濯について

- 30℃以下の液温で手洗いしてください。
- 洗濯機は使用しないでください。
- きつてもみ洗いはしないでください。
- 通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きもよくお読みください。
- 長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
- 十分にすすぎ、軽く脱水した後、形をととのえて、平干してください。
- 乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。

※製品の特性上、若干色あせすることがあります。また生地が縮んだり型くずれすることがあります。

※洗剤は、(蛍光剤・漂白剤・酵素などを含まない)中性洗剤を使用することをおすすめします。

また、快適にお使いいただくために、こまめに洗濯することをおすすめします。

※保管状態により、カビが発生することがあります。こまめに洗濯をし、清潔に保つよう心がけてください。

車体の清掃について

注意

車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないでください。部品の変質、劣化の原因となります。

車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り、洗剤分が残らないようにします。

注油について

注意

- お子さまがなめる可能性が高いシートベルトのバックルなどに油が付着しないようご注意ください。
- キャスター回転部、シートベルトのバックルには注油しないでください。動作不良を起こす原因となります。

きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油(シリコン系)を少量、注油してください。注油するときは、注油部分の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。

保管のしかた



火の近くや夏季の車内など高温になる場所での保管は避けてください。また荷物を重ねたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。

- 直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。
- 屋外で保管する場合はカバーをかけることをおすすめします。

廃棄方法について

お住まいの各自自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

ベビーカーの「標準使用期間」について

本製品の「標準使用期間」は、新規購入から使用対象月齢期間までの3年間です。

購入後3年間を経過した製品については、不測の事態に備えて使用を中止してください。

- 標準使用期間を超えてのご使用は、材料の経年劣化により、徐々に強度の低下や各部のガタツキが大きくなることで、本来の性能を果たせず危険を招くおそれがあります。
- 2人目のお子さま、他人への譲渡等によるご使用は標準使用期間を超える場合がありますのでご注意ください。また、使用履歴が不明な製品の再利用はお控えください。
- 標準使用期間内においても、使用方法や環境、保管状態により故障する場合があります。この期間の品質を保証するものではありません。保証書に記載している保証期間を過ぎた場合は有償修理となります。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたら
お手数ですが右記までご連絡ください。

MADE IN CHINA

販売元
株式会社

西松屋チェーン

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

お客様相談窓口フリーダイヤル

0120-7-24028

受付時間10:00~18:00(土日・祝日・弊社所定休日を除く)